**「幼少・学齢期のお子さんを持つ保護者の交流会」（2018.6.10）**

6月10日（日）　野洲市市民活動支援センターにて

大津市発達障害者支援センターかほんセンター長 小﨑大陽先生をお迎えして、計１５名の保護者の参加のもと、「幼少・学齢期のお子さんを持つ保護者の交流会」を行いました。

今年は幼少期の保護者の方々の参加が多く余暇の過ごし方や園・学校との連携のあり方等、それぞれの悩み・困りごとを共有しつつお互いの体験談も交えながら、改善につながるヒントを話し合いました。

小﨑先生からは, これまでの豊富な現場経験にもとづいて現実的な目線からの実践的なアドバイス・コメントをいただき参加者にとって貴重な気づきをいただける場となりました。　小﨑先生にはこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

今年は例年になく交流会の参加者が多く行政サービス等が以前より整いつつある中であっても、こうした場を定期的に設けていくことの意義がますます高まっていることを再認識する場となりました。

＜参加者からの感想＞

* 兄弟児ケアを色々なところで話しても、なかなか「どうやろね～」の返答ばかりだったけど、今日は具体的に話してもらえて良かった。 タブレットも時間を決めて分かりやすくしていきたいです。
* 初参加でドキドキしましたが、いろいろな話が聞けてとても為になりました。話も聞いてもらえてアットホームな雰囲気で居心地が良かったです。 また、参加したいです。
* 地域小の支援級の方のお話しを聞いて、子どもの進路先を考えるに当たり不安になる部分もありました。 行動障害の事について今日はもう少しお話しが聞きたかったです。
* 講師の先生や皆さまのお話しを伺うことができて、大変勉強になりました。子どものペースに合わせて焦らずにやっていこうと思います。 ありがとうございました。
* いろいろ幅広く話しを聞かせていただいて大変勉強になりました。
* 各市町で考え方や対応が異なるのは“基本的にはおかしい”という感覚をもちました。 自分たちが発信していく必要性を感じました。
* 年代によって様々な悩み事があり、それぞれに対して適切なアドバイスを頂き今後の見通し、気構えを持つことができました。 ありがとうございました。
* 小さいお子さんから　すでに就労されている方まで幅広い方の意見をお聞きできて良かったです。 若いお母さんたちの話しもきけて良かったです。 いろいろ思い出しました。
* 先生のアドバイスや先輩方の体験談を聞けて参考になりました。 気持ちを吐露でき、即したアドバイスを頂けたことで、少し私自身の気持ちが楽になりました。 ありがとうございました。 今がしんどいと中々先のことまで考えられず、しんどさのまっただ中にいますが、周りに頼りながら、何とか頑張っていこうと思います。
* 幅広い相談、お話しを聞けて有難かったです。 参考にさせて頂けることが多く有意義な時間でした。 先生のお話しが分かりやすく良かったです。